

山口県宇部市

中心市街地活性化基本計画

【1期計画：令和2年4月～令和7年3月】

・本州西端山口県の南西部に位置し、明治時代以降に各地で石炭鉱業を中心とした炭鉱のまちとして急速な発展を遂げる一方、その過程で直面したばいじん汚染という公害問題を宇部方式という独自の取り組みや緑化運動などの市民運動により克服し、「緑と花と彫刻のまち」として成長してきた。

・人口164,899人(平成31年4月1日現在：住民基本台帳)、面積：286.65km²

【中心市街地の課題等】

○居住人口の拡大

中心市街地の人口減少に歯止めがかからない状況の中、利便性の高い公共交通や都市機能の充実と、市民の日常生活に必要な商業施設等の維持、誘導を図り、子育て世帯や高齢者をはじめとして、誰もが住みたくする市街地形成が必要である。

※中心市街地の居住人口 平成25年：6,248人→平成30年：5,930人(5.1%減)

○商業・業務の活力拡大

インターネット通販の普及や大型商業施設の郊外進出などにより、中心市街地の小売業における事業所数や従事者数、年間商品販売額などが減少してきていることから、5G環境整備などによる新規出店や起業・創業を促すとともに、経営力や商業サービスの質の向上などを目指し、商業・業務の活性化に取り組む必要がある。

○交流機能強化によるにぎわい創出

中心市街地は、商店街の衰退、百貨店の閉店により、まちなかに人を呼び込む機能がなくなったことから、子育て施設などの集客施設整備に取り組んでいくとともに、イベント等の実施によりにぎわい創出を図り、来街者の回遊性の向上と交流人口の増加に繋げる必要がある。

※歩行者通行量：平成30年：5,112人→令和元年：2,561人(49.9%減)

【新計画目標】

目標	目標指標	基準値	目標値
安心して、健康で、快適に暮らせるまち	中心市街地居住人口	5,930人(H30)	6,200人(R6)
商業・業務など、新たなビジネスに挑戦できるまち	新規出店数(起業も含む)	11件/年(H28～H30累計から算出)	16件/年(R6)
新たな魅力を創出し、人が交流するまち	中心市街地歩行者通行量*(休日)	2,561人/日(R1)	5,150人(R6)

※中心市街地内8地点における休日8時間の自転車・歩行者通行量の合計

【目指す中心市街地の都市像】

官民協働による
多世代がにぎわう
安心・快適・利便性の高い
まちづくり

～ まちなかスマート
シティの実現 ～

安心して、健康で、快適に暮らせるまち

【主要事業】

- ・市役所周辺地区整備事業
- ・宇部新天町名店街区再生事業
- ・中心市街地都市機能居住誘導事業
- ・次世代公共交通システム導入事業
- ・ニューモビリティ導入事業
- ・中央町地区密集市街地整備事業
- ・平和通り都市再生整備事業

など

商業・業務など、新たなビジネスに挑戦できるまち

【主要事業】

- ・大型空き店舗等利活用事業
- ・まちなか商業応援事業
- ・オープンイノベーション・SDGs推進事業
- ・中央町地区起業拠点整備事業
- ・宇部新川駅周辺地区整備事業

など

新たな魅力を創出し、人々が交流するまち

【主要事業】

- ・子育て支援施設整備事業
- ・まちなか図書館整備事業
- ・多世代交流スペース活用事業
- ・宇宙教育施設整備事業
- ・アートギャラリー整備事業
- ・宇部新川駅前広場整備事業など

宇部市中心市街地活性化基本計画の事業概要

市役所周辺地区

市庁舎や旧山口井筒屋宇部店の整備を核として、子ども・若者・高齢者など多世代が交流し、にぎわい創出の拠点づくりを進める

安心で、健康で、快適に暮らせるまち

- ①宇部新天町名店街区再生事業
商業機能の低下した新天町名店街の街区の在り方を見直し、共同住宅や医療・福祉サービスの複合ビルを整備
- ②中心市街地都市機能居住誘導事業
中心市街地の空き家の解体費助成や建築物等の新築・増築に係る固定資産税相当額の助成によるまちなか居住の促進
- ③市役所周辺地区整備事業
市庁舎の整備に合わせて、周辺の公園や道路、歩行者空間の質的向上を図り、歩いて暮らせる良好な居住空間を整備



商業・業務など、新たなビジネスに挑戦できるまち

- ④大型空き店舗等利活用事業
旧山口井筒屋宇部店の整備や商店街の空き店舗を改修し、若者の集うカフェや魅力的な店舗の誘致
- ⑤まちなか商業応援事業
中心市街地内の商店街の販売促進やファサード整備等の店舗リニューアルを支援することで商店街の回遊性向上と活性化を図る。



新たな魅力を創出し、人が交流するまち

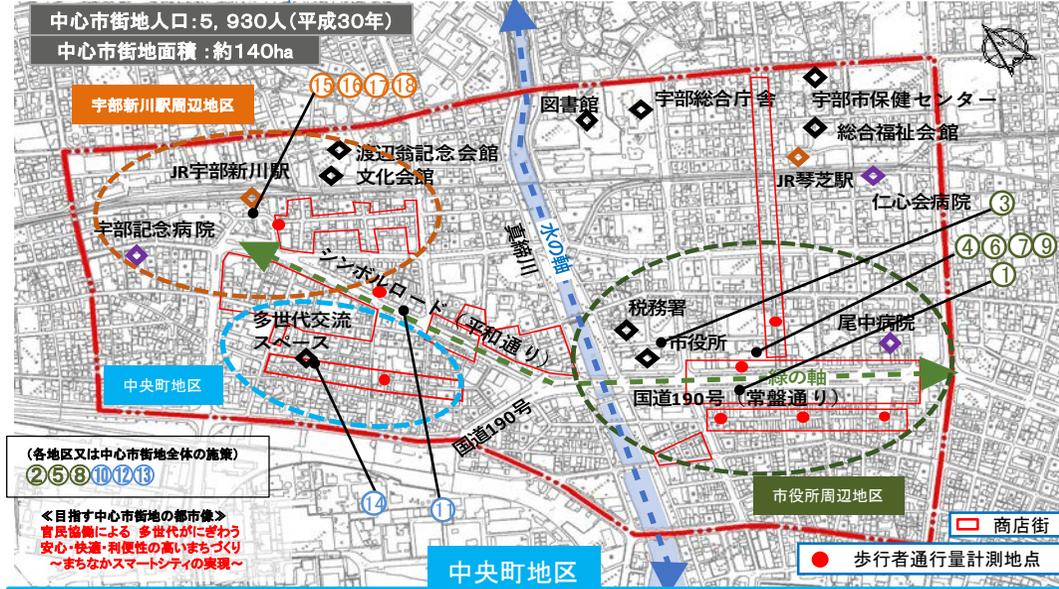
- ⑥子育て支援施設整備事業
子どもから若者までの切れ目ない支援として、「遊び」「学び」「安らぎ」「交わり」の4つの機能を有する「子どもプラザ」の整備
- ⑦まちなか図書館整備事業
小さい子ども連れでも気軽に訪れ、読書のまちづくりを実践できる「まちなか図書館」の整備
- ⑧宇宙教育施設整備事業
JAXA「西日本衛星防災利用研究センター」が整備された本市の強みを生かし、宇宙が身近に感じられる教育施設の整備
- ⑨アートギャラリー整備事業
クリエイティブ産業の創出に向けて、宇部出身のアニメーター、映画監督などに関する作品展を開催するとともに、作品を展示するギャラリー等を整備

宇部新川駅周辺地区

市の玄関口としての魅力ある機能や空間の整備により、多くの交流や文化・経済活動が行われるようににぎわい創出を図る

安心で、健康で、快適に暮らせるまち

- ⑩次世代公共交通システム導入事業
歩いて暮らせるまちづくりの実現に向け、次世代公共交通システムの導入に向けた取組を推進する。
- ⑪ニューモビリティ導入事業
宇部新川駅を起点にグリーンスローモビリティ等の実証を行い、回遊性・利便性の向上を図る。



Society5.0時代に向けて、5Gなどを活用し、うべ産業共創イノベーションセンター「志」や宇部SDGs推進センターを拠点として新たなビジネスに挑戦できるまちを推進する

安心で、健康で、快適に暮らせるまち

- ⑩中央町地区密集市街地整備事業
密集市街地や低未利用地の解消に合わせ、供給支援施策による職住隣接の住環境づくり
- ⑪平和通り都市再生整備事業
平和通りの歩道空間を、四季折々の花を植栽して、歩いて楽しめる居住空間を創出

商業・業務など、新たなビジネスに挑戦できるまち

- ⑫オープンイノベーション・SDGs推進事業
SDGs推進・活動の取組への支援や新たなビジネスチャンスを創出
- ⑬中央町地区起業拠点整備事業
5Gなどの活用により、Society5.0に対応したビジネス起業創出拠点を整備し、新規事業者への支援をする。

新たな魅力を創出し、人が交流するまち

- ⑭多世代交流スペース活用事業
多世代交流スペース等を活用し、まちづくり活動やエリアマネジメントの研究、イベントの開催等を実施

商業・業務など、新たなビジネスに挑戦できるまち

- ⑰宇部新川駅周辺地区整備事業
まちの玄関口としてふさわしい環境整備を行うために、周辺地権者の合意形成に向けたコーディネートを行い、合意された区域から再開発事業等を推進する。

新たな魅力を創出し、人が交流するまち

- ⑱宇部新川駅前広場整備事業
まちの玄関口としてふさわしい駅前広場を整備し、利便性・交流機能の強化を図る。